

2022(令和4)年度 寺院振興支援対策推進計画

推進項目	推進事項	参考
寺院振興金庫	<p>○寺院の振興及び活動の支援並びに統廃合等に必要資金の貸付、助成。</p> <p>【宗派支援】 教区寺院振興対策委員会を通じた申請に基づく財的支援</p>	<p><令和3年度支援実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・法座活動：2教区6法座 ・寺院解散・合併： 7教区14ヶ寺 ・寺院設立：2ヶ寺
寺院実態調査 独自対策策定・推進	<p>○人口減少、地域社会の活力低下によって引き起こされる寺院関係者（僧侶・門徒）の問題、課題、対応事例の把握。対策を検討・策定する基本情報の収集。</p> <p>○把握した情報を基に、地域性や教区事情など様々な事情を踏まえた効果的な対策策定と推進。</p> <p>【宗派支援】 対策推進助成金（上限有）の交付</p>	<p><調査方法実例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査、ヒアリング（組巡回、移動教務所） <p><対策実例></p> <p>組活動による法務支援、婚活の開催（後継者対策）、法座活動の支援、長期減免寺院への対応</p>
過疎対応支援員	<p>○過疎対応支援員設置要綱に基づき、各教区の申請に応じ設置し、地域に根ざした相談及び対応を実施。</p>	<p><設置教区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・17教区
離郷門信徒のつどい （ふるさとの会）	<p>○ふるさとを離れて過ごす門信徒や核家族世帯の子どもや孫が、浄土真宗のみ教えに触れていただくための場づくり。</p> <p>○寺院・組・教区単位いずれの開催も可。</p> <p>【宗派支援】 「会場参集開催」、「オンライン開催」及び「会場参集とオンライン併用開催」の支援。 会場の無償提供、開催助成金（教区・組・寺）、記念品の交付、オンライン接続補助。 ※助成金は会場参集開催のみ</p>	<p><令和3年度開催実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本願寺 0件 ・築地本願寺 2件 ・津村別院 0件 ・広島別院 2件 ・札幌別院 1件 ・オンライン 1件 <li style="text-align: right;">合計 6件 <p>（新規1件、参加者275名）</p>
地域・寺院活性化 （実践事例紹介）	<p>○「地域・寺院活性化」を目的とした事業や事例の情報収集及び紹介。</p> <p>○「過疎問題への対応実例」情報の収集及び紹介。（「今後の寺院のあり方、存続の方途」）</p> <p>【宗派支援】 宗派公式WEBサイトでの情報提供</p>	<p>宗派webサイトへ事例掲載</p> <p><事業例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8件 <p><実践事例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・36件

<p>相談窓口</p>	<p>○人口減少・少子高齢化・核家族化などの影響で、護持・運営が困難な現状や将来展望等についての相談窓口。</p> <p>【宗派支援】 メール、FAX、文書での相談受付</p>	<p><相談実績（主な内容）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗派の取り組み内容（各種資料請求など） ・寺院護持・存続（自坊の行く末、後継者問題など）
<p>その他</p>	<p>○「持続可能な寺院のあり方を検討、運用」する取り組みとして、他宗派や龍谷大学と連携した地域・寺院活性化の推進・研究。</p> <ul style="list-style-type: none"> □龍谷大学との連携（学生との取組み） 「龍谷大学農学部インターンシップ」等による地域活性化への取組み □他宗派との連携 超宗派による「過疎問題連絡懇談会」での情報共有など □お寺ステイの研究 宿坊についての研究 □維持しやすい伽藍（多目的礼拝施設）の提案 寺院施設新築計画検討に資する情報の提供 	<p>宗派WEBサイト及び宗報等で情報を掲載</p>

2022（令和4）年3月31日現在